

■ひらがなが じゅんばんに かいてあります。あい
ている 口にはいる ひらがなを かきましょう。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| な | | さ | か | あ |
| | | | き | |
| | | す | | |
| | | | け | え |
| の | と | | | |

- 3 ①「か」ぎょうの うえから 5ばんめの ひらがな
②「た」ぎょうの うえから 1ばんめの ひらがな
③「あ」ぎょうの うえから 2ばんめの ひらがな
3つのひらがなを うまく ならべて ことばを つくりましょう。

■したの ヒントを よくよんで あう ことばを かきましょう。

- 1 ①「か」ぎょうの うえから 3ばんめの ひらがな
②「た」ぎょうの うえから 3ばんめの ひらがな
③「あ」ぎょうの うえから 4ばんめの ひらがな
3つのひらがなを うまく ならべて ことばを つくりましょう。

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

- 2 ①「あ」ぎょうの うえから 2ばんめの ひらがな
②「か」ぎょうの うえから 1ばんめの ひらがな
③「さ」ぎょうの うえから 3ばんめの ひらがな
3つのひらがなを うまく ならべて ことばを つくりましょう。

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

■ひらがなが じゅんばんに かいてあります。あい
ている □にはいる ひらがなを かきましょう。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| な | た | さ | か | あ |
| に | ち | し | き | い |
| ぬ | つ | す | く | う |
| ね | て | せ | け | え |
| の | と | そ | こ | お |

■したの ヒントを よくよんで あう ことばを かきましょう。

- 1 ①「か」ぎょうの うえから 3ばんめの ひらがな
②「た」ぎょうの うえから 3ばんめの ひらがな
③「あ」ぎょうの うえから 4ばんめの ひらがな
3つのひらがなを うまく ならべて ことばを つくりましょう。

| | | |
|---|---|---|
| つ | く | え |
|---|---|---|

- 2 ①「あ」ぎょうの うえから 2ばんめの ひらがな
②「か」ぎょうの うえから 1ばんめの ひらがな
③「さ」ぎょうの うえから 3ばんめの ひらがな
3つのひらがなを うまく ならべて ことばを つくりましょう。

| | | |
|---|---|---|
| す | い | か |
|---|---|---|

- 3 ①「か」ぎょうの うえから 5ばんめの ひらがな
②「た」ぎょうの うえから 1ばんめの ひらがな
③「あ」ぎょうの うえから 2ばんめの ひらがな
3つのひらがなを うまく ならべて ことばを つくりましょう。

| | | |
|---|---|---|
| た | い | こ |
|---|---|---|

保護者様用解説

【初級】Lv.1-7 「ひらがな」

週末の不要不急のお出かけを自粛するように求められてから、家の中で、家族で過ごす時間が増えたご家庭も多いかと思います。それに合わせて、お父さま、お母さまも一緒に遊べるように、アナログなゲームの人气が上がっているという報道がありました。最近では、ボードゲームで遊ぶ機会があまりないので、マス目を数えて進んでいくとき、〇ばんめ、という数え方に、なじみのないお子さまも多いかと思います。そんな数え方も使う問題を紹介させていただきます。

まず、隙間が空いている50音表を完成させて、言葉を作っていく問題です。

「ひらがながじゅんばんにかいてある」と問題に書いてありますが、「50音表」という言葉はありません。前回もお話ししましたが、解答に少し書いてある正解から、今からやることを見つける力は、とても大切です。右から、「あかさ〇な」と書いてあるところで、50音表と気がつけば、縦に、「あいうえお」と書けばいいとわかります。

その後、ひらがなを「うえから〇ばんめ」という指示に従って、拾い集めます。

「か」ぎょう、といった表現もあまりなじみがありませんが、日常的に使う表現で、それほど難しい考え方が必要ではないので、ここでこの表現になれることも、いい機会かと思います。

ただ、①から③までの指示だけを見て、拾い集め、「うまくならべて ことばをつくる」に気がつけないと、①から順にそのまま書いてしまいがちです。問題文を最後まで、きちんと読まないと、求められていることに応えた内容とできなくなってしまいます。まだ、初級ではありますが、そんな習慣づけも目指している問題です。

残りの「は」行から「わ」行は、Lv.1-8で出題されています。50音表を完成させた後で、ご家族で、問題を出し合ってみてください。謎の暗号で、言葉を伝える。慣れてきたら、短い文を伝えるのはいかがでしょう。ひらがなを並び替えて文にするのは、とても深い思考が必要となります。もし解けたら、この後、そのメッセージの通りにする、なんて暗号、わくわくします。

子どもたちは、暗号が大好きなのです。